

介護保険事業計画に記載した「取組と目標」等の取組状況及び自己評価結果等（令和7年度分）

市町村名

高梁市

◎ 市町村介護保険事業計画に記載した「取組と目標」に関する評価等

1 自立支援、介護予防又は重度化防止に関する取組と目標

分類	項目名	目標（数値等）	実施内容・実績	自己評価	課題、今後の方針等
介護予防	一般介護予防事業	24箇所 380人	「高梁いきいきロコモ予防体操」を実施する「元気なからだづくり隊」の育成など、自らの健康増進を図るための活動を推進する。こうした通いの場の活動を進めることによって、介護予防はもとより、地域から孤立しがちな住民の社会参加の促進を図る。実績22グループ 実人数312人 参加率2.8%	交流会や研修会を開催し、日々の体操以外の内容について学ぶ機会を設けた。また、体力測定も必要性について説明し、年1回の測定を勧奨したことで、必要性を感じるグループも見られた。	グループの登録人数は減少傾向にあり、活動の活性化につながる支援が課題である。今後も交流会や研修会を継続し、体操以外の内容も取り入れながら、参加者同士のつながりや活動意欲の向上を図る。また、体力測定の実施を促し、自身の健康状態を振り返る機会を設ける。あわせて、登録人数が減少しているグループに対しては、活動内容の工夫や周知方法の見直しなど、活性化に向けた支援を行う。
介護予防	通所付添サポート事業	10箇所	通所付添サポート事業を10箇所で実施し、延べ2,384人が利用した。	既存の10箇所に活動継続の支援を行い、新たなサポーターの確保に努めた。	通所付添サポーターの高齢化に伴い、新規のサポーターの確保及び活動の継続支援が必要。

2 介護給付の適正化に関する取組と目標

分類	項目名	目標（数値等）	実施内容・実績	自己評価	課題、今後の方針等
給付適正化	要介護認定の適正化	2,100件	居宅介護支援事業所や施設等に委託した認定調査及び市職員実施の認定調査について、全件点検した。（実績：1,926件）	市職員による調査についても、別の職員が点検することにより、精度を高めている。	認定調査項目の選択基準等の理解を深め、引き続き、全件点検を実施する。
給付適正化	ケアプラン点検、住宅改修・福祉用具実態調査	200件	①適正化システムから抽出したケアプランのヒアリングを行うとともに、居宅介護支援事業所の運営指導時等にケアプラン点検を行った。（実績：428件） ②岡山県高齢者在宅生活支援事業補助金を活用する住宅改修について、ケアプラン（理由書）や図面・現場写真、パンフレットなどにより必要性を判断し、完成時に現場で確認を行った。（実績：7件）	①適正化システム等を活用することで、目標件数以上の点検を実施することができた。ケアプラン点検の実施により、介護支援専門員と担当職員が気づきや改善点等を再確認することができた。 ②対象者の身体状況等を確認し、住宅改修の必要性を判断することができた。	①導入したシステムや運営指導、岡山県国民健康保険団体連合会からの情報を活用し、効果的なケアプラン点検の実施方法等を検討する。 ②引き続き、介護支援専門員と情報共有しながら、適切な給付に繋げていく。
給付適正化	縦覧点検・医療情報との突合	全件	岡山県国民健康保険団体連合会への委託により実施した。（実績：全件）	目標を達成し、請求誤り等の是正を図ることができた。（実績：28件）	引き続き、岡山県国民健康保険団体連合会への委託により実施していく。